



第34回 川口市 親と子の音楽会

2月22日、リリアで開催。川口市少年少女合唱団と川口市市民オーケストラの合唱と演奏にあわせて、参加した親子も一緒に歌い、会場が一体となりました。



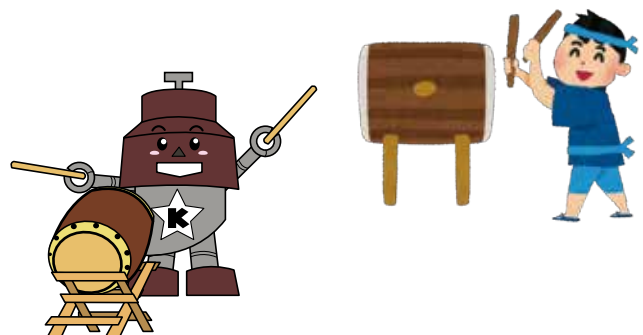
第54回川口市花の文化展

2月27日から3月1日までの3日間、リリアで開催。色とりどりの切花や鉢物が会場を包み、訪れた市民は一早い春の訪れを満喫しました。

KAWAGUCHI PUBLICITY

第45回初午太鼓コンクール

3月8日、リリアで開催。子どもの部28チームと一般の部28チームが、春の訪れを告げる川口伝統の拍子を力強く演奏し腕を競いました。



第23回 春の植木大せり市

3月10日、植物取引センターで開催。全国から多くの買受人や生産者が参加して行われ、競り人の威勢のいい声が響き渡っていました。



第3回 かわけん ダンスフェスティバル

川口の人と街を健康にするプロジェクト「かわけん」のダンスコンテストが3月15日、アリオ川口で開催。21チームが参加し、ゲストのきゅぽらんもかわけんダンスを披露しました。

COMMUNITY

マイシティかわぐち

MYCITY

みなさん、こんにちは。いよいよ新年度を迎えました。元気にお過ごしでしょうか。

さて、本市では平成27年度、市民のみなさんが「元気なまち川口」を実感できるよう、幅広い事業を展開して参りますが、特に地域経済の活性化は重要な課題と認識しております。

私は、市内で作られた製品を市内で消費する市内経済循環の仕組みを作ることが、最も効果的な経済政策であると考えております。

そこで、8月に「元気川口商品券」を発売します。今回はより多くの市民のみなさんが購入できるように発行総額も前回の3倍以上の26億円に、プレミアム率も30%に拡大するとともに、商品券が使える業種や店舗の拡大にも努めていきます。

また、10月23日から25日まで「市産品フェア」を開催し、市民や市内企業のみならず、市職員にも、どのような市産品があるのか知っ



てもらう機会を創出して、市内事業者の売り上げを少しでも上げる施策を推進するとともに、市が率先して、公共工事や物品等の調達で市産品の活用を進めます。こうすれば、新たな予算を増やさずに、現行の予算を執行することで、市内経済の活性化が図られるものと確信しております。

その後は、市外や海外への販路拡大も視野に入れた支援などを継続的に実施し、この市内経済循環の輪を大きく広げ、もっと川口を元気にしたいと考えております。ぜひ、ご期待ください。

経済循環で川口をもっと元気に

川口市長 奥ノ本信夫

みんなで作る 川口の元気

Vol.6

